

平成18年4月12日

埼玉県に身体障害者用リフト付大型バス「おおぞら号」を寄贈

武蔵野銀行（頭取 三輪克明）では、社会貢献活動の一環として、埼玉県に身体障害者用リフト付大型バス「おおぞら号（5世号）」を寄贈致しましたので、お知らせします。

当行は、創業以来「地域共存」「顧客尊重」を永遠のテーマとして、地域社会から愛され信頼される「県民の銀行」として日々営業努力を重ねております。また、社会貢献活動への参画も当行の経営理念に合うものとして積極的に取り組んでおり、なかでも、昭和48年より開始した身体障害者用リフト付大型バスの寄贈は、今回で5台目となります。過去に寄贈させていただいた「おおぞら号」は多くの身体障害者の皆様や関係団体の方々にご利用いただいておりますが、現在の「おおぞら（4世）号」が排気ガス規制に適合しなくなったことから、新たに環境に配慮した「おおぞら（5世）号」を寄贈させていただくものです。新「おおぞら（5世）号」が、身体障害者の皆様にお役に立ち、ひいては埼玉県の福祉行政の一助となることを願って止みません。

当行は、今後とも、埼玉の地元銀行として、社会貢献活動も含め地域の皆様に役立つ銀行を目指してまいります。

1. 「おおぞら号（5世号）」の概要（リフト付大型バス、日産ディーゼル社製）

- (1) 定員等 40名（座席29、補助席7、車いす2、乗務員用2）
- (2) 車輻制作費 約2,600万円
- (3) デザイン 別添のとおり

2. 披露式

- (1) 日時 平成18年4月19日（水）10時から
- (2) 会場 埼玉県庁 本庁舎南玄関前にて
- (3) 出席予定者 三輪頭取、深澤常務取締役他

ご参考《主な当行の社会貢献活動について》

1. 公益信託「むさしの緑の基金」

県内の自然を次世代に引き継ぐ為、平成4年から開始した公益信託「むさしの緑の基金」による自然環境保護団体への助成金総額が、延べ87団体で3,200万円となりました。

2. 「大宮薪能」に協賛・協力

地域文化振興と新しい観光の創造を目的に昭和57年に武蔵一宮氷川神社境内にて開催されました。当行は「大宮薪能」に第1回から運営に協力しています。

3. 日本スリーデーマーチに協賛・参加

東松山市で開催される日本スリーデーマーチは、世界40か国のウォーカーが集うアジア最大のウォーキング大会で、毎年延べ10万人近い参加者で賑う国際スポーツの祭典です。当行は平成4年から協賛・参加しています。

4. 各種団体等への寄託

毎年、「緑のトラスト基金」や埼玉県緑化推進協議会「緑の募金運動」への協力に加え、昨年には埼玉県交通安全対策協議会「交通遺児援護基金」への寄託も開始しました。

以上

報道機関からのお問い合わせ先
広報室 岡野・吉田
TEL 048 (647) 2718



